補助金	€の名称	宅地開発事業	補助金					当部課わせ先			市計画課	
	で付を受けた き者の名称	_					代表	者名	 ・ 0568-44-0330 一 市宅地開発事業補助金交付要 補助終了年度 令和6年度 ある市街地形成を図る。 ご実績 令和6年度予算 0 円 2,000,000円 			
即広地立	法令	都市計画法第2				条	例	_				
関係規定	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市	宅地開	発事業補	助金交付要綱	
	が選定方法 特定団体)	公募により選定	Ē		補助開	始年度	平成3	年度	補助終	了年度	令和6年度	
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	都市的低未利。	用地の宅	言地化を	誘導し、気	定住人口	の増加 [・]	や秩序あ	る市街均	也形成を	図る。	
補助領	金の額	令和3年度	実績	令和	14年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予算	
	段財源の額	2,000,00				円						
		(2,000,00	0 円)		(0円) (0円) (2,000							
	金を使って 事業の内容	_										
		補助事業者	の会計	全体の決	·算額(支	(出)			_	-		
			うち補助]事業全	体の経費				_	-		
				うち補助	対象経費	Į			_	_		
1-t-11. A	. o. H.\											
補助金	の使途											
		補助対象経費	の内訳									
		補助率	、補助額		宅地分		域内に新	設する道				
補助額の)算出方法	補助降	限度額		2,000,0	000円						
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	事業後	:の一括:	支払とし [、]	ている。			
市が得	を交付して たメリット なったのか)	低未利用地が 成を実現。	良好な住	Ξ環境の	宅地とし [.]	て開発さ	れ、定住	:人口の [:]	曽加及び	秩序ある	る市街地の形	
		_										
その他も	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余	剰額(繰	过額)				_		
		うち補	助事業	全体の余	剰額(繰	越額)			_	=		
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業	外を請け	負ってい	るかのす	与無	_ /	

補助金	の名称	狭あい道	路整值	備費補助]金			-	当部課かせ先		發備部都で 44-0331	市計画課		
	を付を受けた き者の名称	対象市民	3 1名						者名	_				
即反拍点	法令	建築基準	≛法第4	12条			条	例	_					
関係規定	規則等	犬山市補	助金	等交付規	則		要	綱	犬山市 要綱	ī狭あいi	直路整備	i費補助金交付		
	fの選定方法 特定団体)	公募によ	り選定	2		補助開	始年度	平成28	8年度	補助終	了年度	令和7年度		
	の補助の理由 Eしない理由)	_												
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	現在市内 塀等の移										とするため、門		
補助領	金の額	令和3	3年度3	実績	令和	14年度	実績	令和	15年度	実績	令和	06年度予算		
	と と 関源の額		50,000	円		(円		50,000	0 円		100,000 円		
() 100 / 10	X,V1 #/W V DR	((50,000	0円)		(((0円) (50,000円) (100,000円 後退部分に存在する門塀等の工作物等を後退部分外に移設							
	金を使って 事業の内容	道路後退部分の土地所有者が後退部分に存在する門塀等の工作物等を後退部分外に移設する。 補助事業者の会計全体の決算額(支出) —										分外に移設す		
		補助事	事業者	の会計	全体の決	·算額(支	出)			_	-			
				うち補助	事業全	本の経費				690,905	円			
					うち補助	対象経費	Ī			690,905	円			
		,			狭あい	道路整位						690,905 円		
補助金	の使途													
		 補助対象	5奴弗/	の内部										
		「田切り」多	八吐貝、	ノロドリロノ										
		補	亅	、補助額		事業費	2 の1/2							
補助額の)算出方法	:	補助队	艮度額		5万円								
		精算の有 (変更交		無	その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。				
市が得	を交付して たメリット なったのか)	狭あい道	路の角	解消につ	ながる道	道路空間	が確保さ	れる。						
		この制度	のほか		後退部分	 の非課 [;]	——— 锐措置②	 後退部	 分の寄作	ーーー 計制度も6	 併せて実	施している。		
その他を	参考事項	補助事	業者の	D会計全	体の余	剰額(繰	或額)			_	_			
		-	うち補	助事業金	全体の余	剰額(繰	越額)			_	_			
		補助事	事業者	が補助st	金とは別	に市から	委託業務	外を請け	負ってい	るかのマ	有無	- //		

補助金	€の名称	景観形成	成助成:	金								市計画課	:	
	で付を受けた き者の名称	対象市民	民 2件							_	11 0001			
即広担ウ	法令	景観法第	第7条及	び第46	条		条	例	の景観条例を経て現在まで、城で で、事業費の一部を助成する。 3 和5年度実績	Ē				
関係規定	規則等	犬山市景	景観条	列施行 規	見則第11	条	要	綱	_					
	が選定方法 特定団体)	公募によ	より選定	Ē		補助開	始年度	平成5:	年度	補助終	了年度	未設定		
	の補助の理由 Eしない理由)	_												
公益上(会を交付する の必要性 したいのか)												也区に	
補助領	金の額	令和:	3年度	実績	令和	14年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予	序算	
	段財源の額		000,000			5,434,000	円	,	5,643,000	円	(9,000,000	円	
		(1,8	800,000	0円)	(;	3,334,000	円)	(5,643,000)円)	(4	4,500,000	円)	
	金を使って 事業の内容	城下町均好なまち				・る建築物などを城下町の景観に調和した建築物とすることで、良 ・大算額(支出)								
		補助	事業者	の会計会	全体の決	·算額(支	出)			_	=			
				うち補助]事業全(本の経費			12	,131,278	円			
				,	うち補助	対象経費	Ĭ		12	,131,278	円			
					I邸 N邸							,246,279	円円	
補助金	の使途				-21							,001,000		
		補助対象	象経費	の内訳										
		*	補助率.	、補助額		事業費工作物		(重要)2	/3、修景	(一般)1	/2、新築	延(一般)1	/3	
補助額の)算出方法		補助	退度額		300万			円(修景	一般)、1	100万円	(新築一船	投)	
		精算の		無	その	理由	事業後	の一括	支払とし [・]	ている。				
市が得	・交付して たメリット なったのか)	景観条例する景観				こ必要とな	はる事業	費の一部	『を支援	すること	こより、原	引辺建物 。	と調和	
		この制度 ている。	きでは、	①景観.	上重要な	建築物	②景観形	成促進	地区内の	建築物(こ対して	助成を実	施し	
その他を	参考事項	補助事	事業者の	の会計全	:体の余勢	剰額(繰	返額)			_	_			
			うち補	助事業	全体の余	剰額(繰	越額)			_	-			
		補助	事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業務	外を請け	負ってい	るかのす	有無			

補助金	€の名称	民間木造住5	已耐震改作	多費補助	金			!当部課 ·わせ先	つせ先 0568-44-0331 一					
	を付を受けた 者の名称	対象市民 23	件				代表	者名	_					
即広担ウ	法令	建築物の耐窟 律	侵改修の仮	足進に関	する法	条	例	_						
関係規定	規則等	犬山市補助郐	金等交付規	見則		要	綱				才震改修費補助			
	fの選定方法 特定団体)	公募により選	定		補助開	始年度	平成24	4年度	補助終	了年度	令和12年度			
	の補助の理由 Eしない理由)	_												
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	犬山市耐震さ を概ね解消す						和12年度	までに而	対震性が	不十分な住宅			
補助領	金の額	令和3年原	医実績	令和	和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予算			
	段財源の額	14,845,0	00円	1	0,600,00	円		8,600,00	0 円	1	5,800,000 円			
. , , , , ,		(5,521,0	00円)	(3,057,00									
	金を使って 事業の内容	新耐震基準を	・満たさな	い住宅の)新耐震	基準を満	:準を満たすための改修工事又は除却工事の実施。 出) — —							
		補助事業	者の会計:	全体の決	と算額(支	出)			_	_				
			うち補助	事業全	体の経費			40	,817,350	円				
				1	対象経費	Ę		40	,817,350	円				
				改修 5	•									
補助金	の使途			段階的							0 円			
		補助対象経過	貴の内訳											
		15-1-	-		-t- site .									
		補助型	区、補助額	Į	事業に	:対して、	当か足 を	りる内訳	の割合					
補助額の)算出方法	補助	限度額		100万	円(改修)	、60万F	円•40万円	円(段階的	的)20万月	円(除却)			
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。					
市が得	を交付して たメリット なったのか)	住宅の耐震(や2次災害等				震災時 <i>0</i>	の人命の	確保がī	可能となり	り、さらに	は道路の閉塞			
		この制度では	、①耐震	 改修工事	事(段階的	一一	 含む)②i	耐震除却]工事を§	実施してい	いる。			
その他ま	参考事項	補助事業者	の会計全	体の余	剰額(繰	越額)			_	_				
C 07 123) T'K		補助事業:							_				
		補助事業	者が補助:	金とは別	に市から	委託業績	外を請け	負ってい	るかのる	有無	_ //			

補助金	€の名称	地区集会施	设耐震診断	折費補助	金			当部課かせ先		發備部都で 44-0331	市計画課
	で付を受けた き者の名称	-					代表	者名	_		
99 K 19 ±	法令	建築物の耐 律	震改修の仮	足進に関	する法	条	:例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助:	金等交付規	見則		要	細	犬山市 金交付		会施設而	才震診断費補助
	が の選定方法 は特定団体)	公募により選	定		補助開	始年度	平成2	5年度	補助終	了年度	令和12年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)	犬山市耐震 進のため。	改修促進 言	十画にお	いて、集	会施設に	こついても	も早急な	耐震化を	目指して	こおり、その促
補助・	金の額	令和3年	度実績	令和	和4年度	実績	令和	和5年度	実績	令和	06年度予算
	と と 関源の額		0 円		1	0 円		-	0 円		100,000 円
() 100 //			(0円)		(0円)		(0 円)		(50,000 円)
	金を使って 事業の内容										
		補助事業	者の会計	全体の決	等額(支	(出)			_		
			うち補助	b事業全	体の経費	Ì			_		
				うち補助	対象経費	ŧ					
補助金	金の使途										
		補助対象経	費の内訳								
					I						
		補助	率、補助額 ————		事業費	1/2					
補助額 <i>σ</i>)算出方法	補且	加限度額		5万円	(木造)、	50万円(非木造)			
		精算の有無 (変更交付)		その	理由	事業後	その一括:	支払とし	ている。		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	集会施設の耐震化により、地区内住民の震災時の安全性が高まり被害の減少につながると共 に、震災後の一時避難所の確保につながる。									
		_									
その4 4-	参考事項	補助事業	の会計会	体の全	剰額(繰	域額)				_	
ての川也を	少行尹垻		補助事業							_	
			者が補助				<u> </u> 務を請け	負ってい	るかのす	有無	_ /

補助金	金の名称	民間木造信	宅耐震シ	ノエル	クー整	備費補助	功金		当部課かせ先		發備部都 14-0331	市計画課
	で付を受けた 食者の名称	_						代表	者名	_		
55 F 15 +	法令	建築物の配 律	震改修の	D促近	進に関っ	する法	条	例				
関係規定	規則等	犬山市補助]金等交付	寸規貝	<u></u>		要	綱		」 民間木 記補助金		才震シェルター 引
	が選定方法 は特定団体)	公募により	選定			補助開	始年度	平成2	7年度	補助終	了年度	令和12年度
	の補助の理由	_										
公益上(をを交付する の必要性 したいのか)		すること	を目的	的として	こいる。そ						不十分な住宅 一部にシェル
補助。	 金の額	令和3年	度実績		令和	04年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予算
	投財源の額		0 円			300,000	円		(0 円		300,000 円
. , , , , ,			(0円)			(75,000	円)		()	0 円)		(75,000 円)
	金を使って 事業の内容	_		者の会計全体の決算額(支出) —								
		補助事	業者の会	計全	体の決	:算額(支	出)			_	_	
			うち補	助事	業全体	本の経費				_	_	
				うり	ち補助	対象経費	Ì			_	_	
補助金	金の使途											
		補助対象約	発費の内 語	沢								
		z击 B]率、補助	1安百		100%						
補助額 <i>σ</i>)算出方法		助限度額	Į.		30万円						
		精算の有額 (変更交付			その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	高齢者・障 震災時の3							高いスペ	ペースを研	雀保する:	ことで、住民の
		_										
7.00	2 2 古 石	補助事業	老の今ま	├ 소	kの会 [®]	副歿百/幺品 ‡	成 安百)					
その他も	参考事項		るが芸芸								_	
			さい 一					察を請け	・負ってし	るかのね	与無	
		1111 m m/s) -1-1-2	- II / III /	-7. <u>31</u> £ (_,5,7,7		又山木	J ⊂ µ∃ 17	56 2 60	Q/3 07·1	2 711/	

補助金	の名称	ブロック塀	等安全対	対策₹	事業費補	助金			当部課かせ先		∰備部都ī 44-0331	市計画課
	で付を受けた き者の名称	対象市民	6件					代表	者名	_		
即左扣亡	法令	建築物のi 律	耐震改修	の仮	足進に関	する法	条	例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助	助金等交	付規	見則		要	綱		iブロック 交付要		全対策事業費
	が選定方法 特定団体)	公募により	り選定			補助開	始年度	平成30	0年度	補助終	了年度	令和12年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)	犬山市耐 を図る合理					連する安	全対策	としており	少、想定ā	される地質	震被害の軽減
補助。	 金の額	令和34	年度実績		令和	14年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予算
	と と 関源の額	34	17,000 円			602,00	円		685,000	0円	-	1,000,000 円
() 16.	スポ] ///ハマノ 日兵	(8	88,000 円)		(156,00	円)		(201,000	0円)		(250,000 円)
	金を使って 事業の内容	道路に面した高さ1m以上のブロック塀等を除却もしくは高さ60cm以下に減築する工事の費用対して補助を行う。 補助事業者の会計全体の決算額(支出)									工事の費用に	
		補助事	業者の会	計	全体の決	·算額(支	出)			_	_	
			うち	補助	事業全何	体の経費			2	,144,128	円	
					うち補助					,144,128	円	
					ブロック	ク塀等安	全対策	事業 6件			2	,144,128 円
補助金	金の使途											
		補助対象	経費の内	訳								
						車業期	マル物	土び 巨 1	m 半川17	5四た垂	じた好の	少ない額 の
		補具	助率、補助	助額	į	2/3	(人)(A)(N)	公延 及11	1113917	コリを米	した領の	ツない領 の
補助額の)算出方法	*	補助限度	額		20万円	l					
		精算の有 (変更交付		#	その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	転倒などの恐れのあるブロック塀等を除却することで、震災時に人命の確保を図ると共に道路の 閉塞や2次災害等の減少につながる。									ると共に道路の	
		狭あい道 る。	路対策も	兼ね	 ıて、道路	──── К後退用 ^は	也につい		性も含めた	<u></u> た全体の	撤去を乳	条件としてい
その他は	参考事項	補助事業	業者の会	計全	体の余	剰額(繰	戏 額)			_	_	
C 47 (2)			ち補助事								_	
		補助事	業者が報	助金	金とは別	に市から	委託業	務を請け	負ってい	るかのる	有無	_ /

補助金	€の名称	民間非木造	主宅耐震詞	诊断費補	助金			!当部課 ·わせ先		發備部都で 44-0331	市計画課
	を付を受けた は者の名称	_					代表	者名	_		
	法令	建築物の耐 律	震改修の仮	足進に関	する法	条	例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助	金等交付規	見則		要	綱		「民間非 で付要綱	木造住宅	耐震診断費補
	が の選定方法 は特定団体)	公募により選	定		補助開	始年度	令和2	年度	補助終	了年度	令和12年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(会を交付する の必要性 したいのか)	犬山市耐震 を概ね解消 ^っ						和12年度	までに而	対震性が -	不十分な住宅
補助	 金の額	令和3年	度実績	令和	和4年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予算
	投財源の額		0 円		ı	円		(0 円		100,000 円
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			(0円)		(円)		()	0 円)		(50,000 円)
	金を使って 事業の内容	_	一 補助事業者の会計全体の決算額(支出) —								
		補助事業	者の会計	全体の決	·算額(支	(出)			_	-	
			うち補助	力事業全 億	体の経費				_	_	
				うち補助	対象経費	B			_	_	
補助金	の使途										
		補助対象経	費の内訳								
		補助	率、補助額	Į	事業費	で2/3					
補助額の)算出方法	補具	加限度額						該書類を 建て住宅		者の数に
		精算の有無 (変更交付)		その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	住宅の耐震 や2次災害等				震災時 <i>0</i>	の人命の	確保がす	可能となり	り、さらに	は道路の閉塞
		_									
その 44:	参考事項	補助事業	の会計会	体の金	剰額(繰	戏額)			_	_	
での月世名	少为书识		補助事業						_	_	
			者が補助				外を請け	負ってい	るかのす	有無	_ /

補助金	金の名称	吹付けアスベス	スト対策	費補助金	:			当部課かせ先		備部都で 14-0331	市計画課
	を付を受けた 食者の名称	_					代表	者名	_		
	法令	労働安全衛生 則、大気物汚ӭ				条	例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助金	等交付規	見則		要	綱	犬山市 金交付		アスベス	卜対策費補助
	が選定方法 は特定団体)	公募により選択	È		補助開	始年度	令和2:	年度	補助終	了年度	令和12年度
	の補助の理由	_									
公益上(をを交付する の必要性 したいのか)	震災時などに明新調査及び除			の飛散に	より、市	民の健康	東障害が	発生した	いようア	′スベストの分
補助	金の額	令和3年度	実績	令和	04年度	実績	令和	05年度	実績	令和	06年度予算
()は一角	股財源の額		0円			0円)			0円		250,000 円 (0 円)
	金を使って 事業の内容	_	0 1 17	計全体の決算額(支出)							
		補助事業者							_	-	
					本の経費				_	-	
				フら補助	対象経費	Į.					
補助金	金の使途										
		補助対象経費	の内訳								
		補助率	、補助額		事業費	0100%	5(分析訂	調査)、事	業費の2	/3(除却	等)
補助額の)算出方法	補助[限度額		25万円	(分析調	(直)、18	0万円(降	余却等)		
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。		
市が得	を交付して たメリット なったのか)	吹付けアスベス被害の低減を				おいてア	'スベスト	∼の飛散	を防止す	ることで	、市民の健康
		_									
その他も	参考事項	補助事業者の	の会計全	体の余	剰額(繰	或額)			_	_	
		うち補	助事業:	全体の余	剰額(繰	越額)			_	-	
		補助事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業務	外を請け	負ってい	るかのす	有無	-

補助金	の名称	空き家利活	用改修費補	助金				当部課		備部都	市計画調	Į.
補助金の交	<u></u>							わせ先	市空き家利活用補助金等 補助終了年度 令和 家バンクに6か月以上掲 家が周辺に及ぼす環境 年 9 円 400,0			
補助事業	者の名称		- 14.24.	D L 7 11.	7.1.1.4. BB		1て衣	者名	_			
関係規定	法令	空家等対策 法	の推進に関	関する特別	別措置	条	例					
	規則等	補助金等交	付規則			要	綱	犬山市 綱	でき家和	利活用補	助金等	交付要
	fの選定方法 特定団体)	公募により	選定		補助開	始年度	平成29	9年度	補助終	了年度	令和7:	年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_										
公益上(☆を交付する の必要性 したいのか)											
補助物	金の額	令和3年	度実績	令和	14年度	実績	令和	05年度3	実績	令和	06年度 -	予算
	型が原 受財源の額	(0円) (0						(円		400,000	0円
() 155 / /	X,V1 /// V DR		(0円)	0円) (0円) (0円) ((400,000	0円)
	金を使って 事業の内容	_										
		補助事業	美者の会計:	全体の決	·算額(支	(出)			_	_		
			うち補助	力事業全	体の経費	}			_	_		
				うち補助		ŧ			_	_		
	- H-1A			補助金 奨励金								
補助金	の使途											
		補助対象紹	費の内訳									
		補助	率、補助額	[補助率 所有格		記手数米	4等転居	に係る紹	 E費	
補助額の)算出方法	補	助限度額			上限46		、共的利	用の場合	は80万	円)	
		精算の有無 (変更交付		その	理由	事業後	の一括	支払とし [・]	ている。			
市が得	を交付して たメリット なったのか)	空き家バン ことで、空き								替えや改	攻修が促	進する
		空き家バンるので空き				 調査を依	— <u>—</u> 頼するこ	_ とで、業	_ 界の不動	— — 動産事業	_ でも紹介	 }され
その他を	参考事項	補助事業	者の会計全	≧体の余績	剰額(繰	越額)			_	-		
		5 [‡]	6補助事業	全体の余	乗額(網	越額)			_	_	/	
		補助事業	き者が補助:	金とは別	に市から	委託業務	外を請け	負ってい	るかのす	有無		

補助金	€の名称	危険空き家	解体工事費	貴補助金				当部課かせ先		發備部都 44-0331	市計画課
	を付を受けた は者の名称	_					代表	者名	_		
	法令	空家等対策 法	の推進に関	員する特!	別措置	条	:例	_			
関係規定	規則等	犬山市補助	金等交付規	見則		要	綱	犬山市 交付要		き家解体	工事費補助金
	が の選定方法 は特定団体)	公募により遺	建定		補助開	始年度	令和2:	年度	補助終	了年度	令和7年度
	の補助の理由 Eしない理由)	_									
公益上(会を交付する の必要性 したいのか)	危険な空き? で、その危険							竟の悪化	につなた	がっているの
補助:	金の額	令和3年	度実績	令和	和4年度	実績	令和	15年度	実績	令和	06年度予算
()は一般	段財源の額		0 円			0円			0 円		200,000 円
		(0円) (0円) (0円)								(50,000円)	
	金を使って 事業の内容	— 補助事業者の会計全体の決算額(支出) —									
		補助事業	者の会計	全体の決	等額(支	(出)			_	_	
			うち補助	助事業全 ⁶	体の経費				_	_	
				うち補助	対象経費				_	_	
LD = 1 A	- 44.0			-							
補助金	の使途										
		補助対象経	費の内訳								
		補助	率、補助額	[事業費	で4/5					
補助額の)算出方法	補	助限度額		20万円]					
		精算の有無 (変更交付)		その	·)理由	事業後	の一括	支払とし	ている。		
市が得	E交付して たメリット なったのか)	環境、景観、は、周辺の位				2の住環:	境を悪化	こさせてい	いる危険!	空き家を	解体すること
		解体後の土	地について		 愛産税の	一部減免	色制度も	 併せて実	施してい	いる。	
その他	参考事項	補助事業	者の会計全	≧体の余	剰額(繰	越額)			_	_	
		うち	補助事業	全体の余	€剰額(約	越額)			_	_	
		補助事業	者が補助	金とは別	に市から	委託業績	務を請け	負ってし	るかのマ	有無	_ /

補助金	☆の名称	ふるさとタ	定住促	進サポ-	条例 一						市計画課		
	を付を受けた き者の名称	対象市民	民 32世	:帯				代表	者名	_			
即反拍点	法令	_					条	:例	_				
関係規定	規則等	犬山市補	甫助金	等交付規	則		要	·綱				進サポート事業	
	fの選定方法 は特定団体)	公募によ	ら選定	₹		補助開	始年度	平成2	7年度	補助終	了年度	令和7年	
	の補助の理由 Eしない理由)	_											
公益上(全を交付する の必要性 したいのか)												
補助領	 金の額	令和3	3年度	実績	令和	04年度	実績	令和	15年度	実績	令和	06年度予算	
	・ と 関源の額	12,0	000,000	0 円	1:	2,800,000	円	1	0,200,00	0 円	1-	4,800,000 円	
(/ 165)	X									4,800,000 円)			
	金を使って 事業の内容	市外に居住している40歳以下の世帯の方々に対して、市内への転居に際して住宅の取得・新に対して補助を行う。 (市内に親世帯がいて、市内に同居・近居する場合 及び市内の事業所に勤務して、市内に居住する場合)									€の取得・新築		
		補助哥	事業者	の会計会	全体の決	:算額(支	出)			_	-		
				うち補助	事業全値	本の経費			1,295	,735,336	円		
					うち補助	対象経費			1,295	5,735,336	円		
												,221,896 円	
補助金	の使途											,927,372 円	
		補助対象	象経費	の内訳									
						I							
		補	甫助率、	、補助額		50%(司居支援	受型)、10	0%(近月	居支援型	、在勤支	援型)	
補助額の)算出方法		補助	限度額			(同居支 世帯には			近居支持	爰型、在!	勤支援型)	
		精算の7 (変更交		無	その	理由	事業後	の一括	支払とし	ている。			
市が得	を交付して たメリット なったのか)	本事業の	の活用に	により、・	こより、令和4年度においては34世帯107名が転入した。								
		令和3年	度より	多子世	帯に対し	て200,00	0円の上	乗せして	こいる。				
その他を	参考事項	補助事	業者の	の会計全	体の余類	剰額(繰	或額)			_			
			うち補	i助事業	 全体の余	剰額(繰	越額)						
		補助哥	事業者	が補助金	金とは別	に市から	委託業績	務を請け	負ってい	るかのる	有無		

補助金の名称		住宅リフォーム補助金					市の担当部課問い合わせ先		都市整備部都市計画課 0568-44-0331			
補助金の交付を受けた 補助事業者の名称		対象市民 22世帯					代表者名		_			
関係規定	法令	_				条	例 —					
	規則等	犬山市補助:	則要			光山市住宅リフォ 綱			フォームネ	甫助金交付要		
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)		公募により選定			補助開	始年度	平成30年度		補助終了年度 令和7年度		令和7年度	
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)		_										
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)		市内の40歳以下の居住者に対して、今後も引き続き市内で居住してもらうための住宅のリフォーム工事に対して費用の一部を支援することで、市外への転出減少を図る。										
補助金の額 ()は一般財源の額		令和3年度実績		令和4年度実績			令和5年度到		実績 令和6年度予算			
		5,347,000 円		6,127,000 円		円	6,159,000 円		0 円			
		(5,347,000 円)		(6,127,000 円)		円)	(6,159,000円)		0円)) (5,800,000円)		
市の補助金を使って 実施した事業の内容		40歳以下の若い世代が、市内居住のための住宅リフォーム費用の一部を補助する。										
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)					/					
		うち補助事業全体の経				39,0			,024,116	024,116 円		
		うち補助対象経費				ŧ	39,024,116 円					
			住宅リフォーム(同居)									
		補助対象経費の内訳		住宅リフォーム(同居以外) 5件 7,717,070 円								
補助額の算出方法		補助	į	補助率	1/5(多	子世帯は20万円加算) 						
		補且		上限10万円(親と同居の場合は30万円)								
		精算の有無 (変更交付)	無	その	理由	事業後	事業後の一括支払としている。					
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか)		40歳以下の若い世代が補助金の活用により、定住促進が図られ市外転出の減少につながる。										
その他参考事項		市内事業者が行う工事のみを補助対象としている。										
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額) — —										
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額) ―										
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無 —										